



JAPANISCHE SCHULE IN ZÜRICH

チューリッヒ日本人学校
学校だより

希 望

令和6年3月14日
第18号

令和5年度が無事に終了！！

令和5年度の授業が遂に終わりました。この1年間で子供たちはどれくらい成長したでしょうか。自分なりに成長が実感できれば、これはすばらしいことです。

私は昨年4月にここチューリッヒ日本人学校に赴任してきました。赴任する前は全校児童生徒が20名程度で、日本の学校と比べると1クラスの人数にも足りないくらいで、どんな教育活動をしているのか、少し不安なところがありました。しかし、4月に子供たちに会った瞬間にその不安は吹き飛びました。一人一人がきちんと挨拶をして、堂々とした態度だったからです。

これが少人数指導のすばらしさだと実感しました。一人一人の細かいところまで指導が行き届きます。さらに、リーダーとして活躍する場面や前に出て話をする場面が多いため、自然と堂々とした態度が身に付いたのだと思います。日本の学校にいたら経験できないようなことが、日本人学校では経験できているはずです。

子供たちは、自分では成長が実感できていないかもしれませんが、間違いなくこの1年間で大きく成長しています。令和6年度も大きく飛躍する年にしてほしいと思います。

将来、ぜひ身に付けてほしい力の一つを卒業証書授与式の式辞で述べました。その一部を紹介します。

「女子バレーボール決勝戦。接戦の末、A中学校がB中学校に勝利し優勝しました。A中学校は大喜びで学校に帰っていきました。負けたB中学校は、悔し涙を流しながら、全員が自主的にコート掃除や後片付けをして帰っていったそうです。皆さんが次の試合で、応援したいチームはどちらでしょう。ほとんどの人がB中学校だと思います。心掛けのよいB中学校に、ぜひ勝ってほしいと思うでしょう。私もそう思います。これこそが、勝敗を超えた価値のあるものだと思います。

今、大リーグで活躍している大谷翔平選手はたくさんの人たちから応援されています。ただ、野球が上手なだけであれだけ応援されているわけではありません。野球以外の何かがあるので、多くの人から応援されているのでしょう。ぜひ皆さんも、勝ち負けではなく、人から応援される人間になってください。人から応援してもらうためにはどうすればよいか。それは、自分が応援したい人を思い浮かべてください。そうすれば、自然とどういう人になればよいかは分かってくるはずです。」という内容です。ぜひ、人から応援してもらえるために、人間の価値を高めていってほしいです。

最後になりましたが、保護者の皆様には1年間、保護者ボランティアの活動や学校行事等で本当にお世話になりました。心から感謝申し上げます。来年度も、教職員数は変わりませんので、同じ体制で教育活動を進めていきます。何とぞ、今年度と変わらぬ御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

4月に子供たち、そして保護者の皆様の元気な顔が見られることを楽しみにして、令和5年度最終号の言葉とします。

(文責：校長)



がんばった！成長した！3学期

小学部1年

3学期は、大きなこえではきはきはなせるようにがんばりました。たくさん本をよんだり、字をきれいにかいたりすることもがんばりました。

2年生になったら、たくさんうんどうして、たくさんあそびたいです。かん字やかけざんのべんきょうもがんばりたいです。



小学部4年

私が成長したところは、切りかえがうまくなったことです。前までの私は、こまったことや失ばいしたことがあると、切りかえるまで時間がかかっていました。2学期のはじめは、テストを解き終わるのがおそくなっただけで、しばらくくやしさを切りかえられずにいました。

5年生になっても、これまでつけた「切りかえ」の力を活生かして、失敗をこわがらずにがんばっていきたいです。

小学部5年

僕がこの3学期で一番成長したことは、習い事のサッカーで、現地のコーチやチームメイトと交流できたことだ。

これまではあまり進んで会話することがなかったけれど、3学期は少し話せるようになった。実際に話してみたら、何だかうれしかった。自分でも少し成長してきたと感じている。

新しい環境になっても、今できないことにどんどんチャレンジして、できることを増やしていきたい。



小学部6年

僕にとっての3学期は、次の学年に進むための最終段階でした。

3学期には、新しい友達や尊敬する先ばい方とたくさんふれ合うことができ、楽しい思い出ができました。その中で、自分の成長をたくさん感じました。また、足りないところも見えてきました。

僕は、春から中学生になります。自分のいいところや課題が見えてきたので、それを心に留めて、成長していきたいです。

中学部2年

3学期を振り返ると、僕は2学期より成長することができたと思います。スキー教室で、レク係長としてみんなをリードしたり、休み時間に小学部のみんなと仲良く遊んで仲を深めたりすることができました。他にも、総合の授業では現地の人にドイツ語でアンケートを行い、コミュニケーション能力をアップし、自信もつけてきました。

4月には、3年生になります。この経験を、これからのいろいろな活動に生かして頑張っていきたいです。



帰国する教員



大変お世話になりました

この自然あふれるスイスの地で、日本の子供たちが一生懸命生きている。そんな姿を見ることができて、私は本当に幸せでした。

宿泊行事では子供たちと寝食を共にしているうちに、本当の家族のような気になりました。一つ一つの行事はもちろんですが、日々の何気ない会話も本当に楽しく、子供たちとたくさん笑い合いました。また、少人数だと思えないぐらいのすてきな歌声。このチューリッヒ日本人学校で、私は子供たちからたくさんの可能性を教えてもらえたと感じています。

また、保護者の皆様をはじめ、たくさんの方々を支えていただいた3年間、本当にお世話になりました。

4月からは大阪市内の中学校で再スタートです。おそらく、スイスの学校ってどんな様子だったか聞かれるでしょう。大阪でしっかり伝えます。日本から遠く離れた地で、懸命に学び、歌い、励まし合う強い子供たちがいることを。

最高の3年間でした。本当にありがとうございました。

新学期について



4月9日（火）について

- 登校 8時30分～40分（体育館）
- 着任式・紹介式
- 始業式
- 学級活動
- 入学式 10時30分から11時20分
下校予定時刻 12時00分頃

※保護者の皆様も、入学式に御参列いただけます。
詳しい案内は、本日別途配布いたしましたので、御確認ください。

新学期準備について

- 本校ホームページの「入学・編入学時にそろえていただきたい学用品について」を御確認ください。
- 学年によって、必要なものが異なります。御確認ください。
 - ・小学部新3年生
「習字道具」「絵の具セット」
「ソプラノリコーダー」
 - ・小学部新5年生
「裁縫セット」
 - ・中学部新1年生
「アルトリコーダー」

など

持ち物

- 筆記用具
- 通知表が入っていたファイル
(中の通知表は、提出する必要ありません)
- 体育館シューズ
- 新しい教科書を入れる大きめの袋
- 運動会バッジデザイン
- 雑巾2枚

